

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 29 年 10 月 23 日

理事長 松山 良一

MICE 誘致アンバサダーを新たに 5 名認定！

○平成 29 年度上期の募集にて MICE 誘致アンバサダーを新たに 5 名認定。

○平成 25 年に観光庁事業としてプログラムを開始以来、認定されたアンバサダーは累計 52 名。

○この度、日本政府観光局(JNTO)は、新たに以下 5 名の方々を「MICE 誘致アンバサダー」として認定しました。

川田 善正	静岡大学 教授 工学部長
橋本 修	日本大学医学部 内科学系呼吸器内科学分野 主任教授
福田 茂一	量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所 臨床研究クラスター 放射線品質管理室 研究統括
松原 修	防衛医科大学校 名誉教授
森田 洋平	沖縄科学技術大学院大学 准副学長(広報担当)

※50音順 敬称略

○MICE 誘致アンバサダープログラムは、日本の国際会議開催件数の増加や日本国内における国際会議開催の意義に対する理解度の向上、並びに海外における日本のプレゼンス向上を目的としています。

国内外に強い影響力を持つ方々を「MICE 誘致アンバサダー」として認定し、それぞれの分野の国際会議誘致活動や日本国内における国際会議開催の意義についての普及・啓発活動に加え、会議開催地としての日本の魅力を海外に向けて発信する広報活動に寄与していただいています。プログラムは平成 25 年に発足し、現在までに累計 52 名が認定されています。

○近年、MICE 誘致アンバサダーのご活躍により日本に誘致した参加者 3000 名以上の大型会議には世界地震工学会議(2020 年・仙台)、世界核医学会(2022 年・京都)、国際自動制御連盟総会(2023 年・横浜)などがあります。

◆MICE 誘致アンバサダープログラム及び現アンバサダーについては以下 URL をご覧下さい。

http://mice.jnto.go.jp/mice_amb/index.html

本件に関するお問い合わせ先 コンベンション誘致部 安藤・豊田・布施

TEL: 03-6691-4852 FAX: 03-6691-8787 メール: conference_ambassador@jnto.go.jp

【別紙1】

◆MICE 誘致アンバサダー認定者(平成 29 年度上期)



川田 善正 (かわた よしまさ)

静岡大学 教授 工学部長

光計測、応用光学などの研究分野において、多くの先導的な研究を実施し世界的に高く評価されている。多くの国内外の学会、国際会議等において招待講演を行うとともに、組織委員、実行委員、プログラム委員などを歴任している。米国光学会の Fellow。文部科学大臣表彰 科学技術賞(研究部門)、中谷医工計測技術振興財団 中谷賞大賞など受賞。イメージング・センシング・光メモリに関する国際会議 (ISOM) 組織委員長。



橋本 修 (はしもと しゅう)

日本大学医学部 内科学系呼吸器内科学分野 主任教授、日本大学医学部附属板橋病院 呼吸器内科部長

日本呼吸器学会の理事長、同学会会長、日本呼吸器ケア・リハビリテーション学会会長、日本内科学会評議員、日本アレルギー学会理事を務める。2013 年横浜開催のアジア太平洋呼吸器学会では、事務局長として誘致から開催まで多岐に渡り活動され、現在も理事として活躍している。日本アレルギー学会アストラ研究奨励賞、Pneumoforum 賞、日本呼吸器学会熊谷賞など数多くの賞を受賞。



福田 茂一 (ふくだ しげかず)

量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所 臨床研究クラスタ 放射線品質管理室 研究統括

日本医学物理学会(JSMP)理事の他、アジアオセアニア医学物理学会(AFOMP)の Education & Training Committee 委員長、国際医学物理学会(IOMP) Professional Relation Committee 委員を務め、世界の医学物理学会において幅広いネットワークを形成し、国際的な活動を行っている。



松原 修 (まつばら おさむ)

防衛医科大学校 名誉教授、平塚共済病院 病理診断科兼臨床検査科部長

国際病理アカデミー(IAP)副会長(アジア地区)、IAP 日本支部東京事務局を務め、海外でも積極的に活動している。若手の人材育成、新興国での講演を続け、その功績から 2017 年に IAP 本部より日本人で 2 人目の Gold Medal、肺病理学の功績から 2013 年に肺病理学会(PPS)から世界で 9 人目の Lifetime Achievement Award を受賞。



森田 洋平 (もりた ようへい)

沖縄科学技術大学院大学 准副学長(広報担当)

1992 年に当時の高エネルギー物理学研究所にて日本で初めてホームページを開設した。21st International Conference on Computing in High Energy and Nuclear Physics (CHEP2015)や、2018 年に開催予定の Strings2018 などの物理学に関する国際会議の誘致・開催の経験が豊富にあり、研究者の招聘、各種イベントの企画などを通じて海外にも強いネットワークを持つ。